



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月2日

上場会社名 日本金銭機械株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6418 URL http://www.jcm-hq.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上東 洋次郎  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員人事総務 (氏名) 高垣 豪 TEL 06-6703-8400  
 企画本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	7,305	20.5	583	10.5	710	36.5	499	41.2
25年3月期第1四半期	6,064	16.1	528	315.6	520	217.9	354	214.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,149百万円 (34.9%) 25年3月期第1四半期 851百万円 (102.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	18.52	-
25年3月期第1四半期	13.12	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	29,991	25,146	83.8	932.05
25年3月期	29,449	24,294	82.5	900.46

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 25,146百万円 25年3月期 24,294百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	7.00	-	11.00	18.00
26年3月期	-	-	-	-	-
26年3月期(予想)	-	8.00	-	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 9円00銭 記念配当 2円00銭

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,900	13.6	920	6.9	970	26.3	610	11.1	22.60
通期	27,200	16.0	1,870	40.6	1,950	5.3	1,440	0.6	53.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

( 1 ) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ( 連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動 ) : 無

( 2 ) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

( 3 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

( 4 ) 発行済株式数 ( 普通株式 )

期末発行済株式数 ( 自己株式を含む )	26年3月期1Q	29,662,851株	25年3月期	29,662,851株
期末自己株式数	26年3月期1Q	2,683,176株	25年3月期	2,682,553株
期中平均株式数 ( 四半期累計 )	26年3月期1Q	26,979,789株	25年3月期1Q	26,980,453株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページをご参照下さい。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国で緩やかな拡大傾向が持続したほかは、欧州並びに中国を中心とした新興国など、総じて減速感の強い状況で推移いたしました。一方、国内経済は、一連の金融・財政政策に対する期待から企業業績や消費者マインドも徐々に改善が進んでおりますが、円安の進行に伴う原材料価格の上昇などの懸念もあります。

当社グループを取り巻く環境について、海外市場では、特に北米ゲーミング市場において新規カジノの開設が続くなど需要は順調に推移いたしました。一方、国内の遊技場向機器市場では、パチスロコーナーの人气が落ち着きつつあります。

このような状況のもと、当社グループでは、国内外の市場に向け新製品を中心に積極的な拡販に努めました。その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は73億5百万円（前年同四半期比20.5%増）となり、利益面では営業利益は5億83百万円（前年同四半期比10.5%増）、営業外収益として為替換算差益の計上もあり経常利益は7億10百万円（前年同四半期比36.5%増）となり、四半期純利益は4億99百万円（前年同四半期比41.2%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、国内における販売事業の集約を目的とした会社組織の変更に伴い、従来の報告セグメントである「日本金銭機械」及び「遊技場向機器事業」をまとめて「日本地域」に変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### 日本地域

前連結会計年度より注力している紙幣・硬貨釣銭機等新製品は増加いたしました。パチンコホール向けメダル自動補給回収システム等関連設備機器が減少したことなどから、当セグメントの売上高は35億6百万円（前年同四半期比8.2%減）となりました。一方、海外子会社での販売が好調であり、子会社からのロイヤリティ収入が増加したこと、また当四半期での為替換算差益も計上したことから、セグメント利益は1億5百万円（前年同四半期は7百万円の利益）となりました。

#### 北米地域

新規カジノへの販売に加え、従前販売した旧タイプの紙幣識別機ユニットの入替需要や、金融市場向け紙幣識別機ユニットの販売などが引き続き好調に推移したことから、当セグメントの売上高は25億20百万円（前年同四半期比24.3%増）となり、セグメント利益は2億6百万円（前年同四半期比4.2%増）となりました。

#### 欧州地域

これまで製品開発とラインナップの充実に取り組んできた高機能で高付加価値の紙幣還流ユニットや、紙幣識別機ユニットなどの販売が効果を発揮し、ドイツ、イタリア等の主要顧客向けの受注が好調に推移したことに加え、英国の流通市場向け大口受注の出荷があったことなどから、当セグメントの売上高は21億36百万円（前年同四半期比100.1%増）となり、セグメント利益は3億49百万円（前年同四半期比108.7%増）となりました。

#### アジア地域

当セグメントは、主に当社グループの生産機能を担っております。日本地域向けの出荷が伸び悩んだこと等により、売上高は20億13百万円（前年同四半期比4.1%減）となり、セグメント利益は57百万円（前年同四半期比20.2%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は299億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億42百万円増加いたしました。北米及び欧州地域における販売が拡大したことにより、「受取手形及び売掛金」並びに「現金及び預金」が増加した一方、「商品及び製品」が減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は48億45百万円となりました。「支払手形及び買掛金」が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ3億9百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は251億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ、8億51百万円増加いたしました。配当金の支払があった一方、四半期純利益の計上と、為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間では、売上債権の増加7億93百万円、仕入債務の減少5億9百万円などの資金の支出がありましたが、税金等調整前四半期純利益7億10百万円、たな卸資産の減少12億55百万円などの資金の増加がありましたので、営業活動によるキャッシュ・フローは5億44百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローでは、有形固定資産の取得による支出87百万円、無形固定資産の取得による支出7百万円などがありましたので、96百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローでは、配当金の支払額2億97百万円、リース債務の返済による支出45百万円がありましたので、3億43百万円の支出となりました。

これらの結果に加え、現金及び現金同等物に係る換算差額1億59百万円の資金の増加がありましたので、現金及び現金同等物は72億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ、2億63百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、原材料価格の高騰や為替の動向など、一部に不透明要因がありますが、国内外の市場とも、比較的堅調に推移するものと見込んでおります。

平成26年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成25年5月9日付決算短信の発表数値からの変更はありませんが、今後の需要動向などを確認の上、適時開示が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,810,961	8,111,923
受取手形及び売掛金	5,071,045	6,120,251
有価証券	135,395	152,193
商品及び製品	5,907,926	5,005,229
仕掛品	826,780	872,609
原材料及び貯蔵品	2,336,574	2,370,637
その他	959,949	932,823
貸倒引当金	151,032	163,531
流動資産合計	22,897,599	23,402,135
固定資産		
有形固定資産	4,831,234	4,864,012
無形固定資産	78,294	76,892
投資その他の資産		
その他	1,704,495	1,711,204
貸倒引当金	62,369	62,844
投資その他の資産合計	1,642,125	1,648,360
固定資産合計	6,551,654	6,589,264
資産合計	29,449,254	29,991,400
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,515,882	2,211,764
未払法人税等	74,075	81,053
賞与引当金	287,443	139,641
役員賞与引当金	30,300	-
その他	1,601,797	1,901,420
流動負債合計	4,509,497	4,333,879
固定負債		
その他	645,143	511,233
固定負債合計	645,143	511,233
負債合計	5,154,641	4,845,112
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,216,945	2,216,945
資本剰余金	2,068,964	2,068,964
利益剰余金	24,614,648	24,817,603
自己株式	2,325,927	2,326,691
株主資本合計	26,574,630	26,776,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,095	59,536
繰延ヘッジ損益	2,729	1,904
為替換算調整勘定	2,358,842	1,688,166
その他の包括利益累計額合計	2,280,018	1,630,534
純資産合計	24,294,612	25,146,287
負債純資産合計	29,449,254	29,991,400

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	6,064,573	7,305,718
売上原価	3,663,252	4,873,993
売上総利益	2,401,321	2,431,725
割賦販売未実現利益戻入額	14,846	14,239
差引売上総利益	2,416,168	2,445,964
販売費及び一般管理費	1,887,787	1,862,241
営業利益	528,380	583,722
営業外収益		
受取利息	11,002	6,669
受取配当金	11,148	10,644
為替差益	-	107,526
負ののれん償却額	16,024	-
その他	7,248	15,561
営業外収益合計	45,424	140,401
営業外費用		
支払利息	5,725	4,050
為替差損	46,859	-
持分法による投資損失	-	6,792
その他	646	2,657
営業外費用合計	53,231	13,501
経常利益	520,573	710,623
特別利益		
固定資産売却益	86	-
特別利益合計	86	-
特別損失		
固定資産除却損	24	439
特別損失合計	24	439
税金等調整前四半期純利益	520,635	710,184
法人税、住民税及び事業税	145,782	169,608
法人税等調整額	20,841	40,836
法人税等合計	166,624	210,445
四半期純利益	354,011	499,738

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
四半期純利益	354,011	499,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,851	16,559
繰延ヘッジ損益	-	4,633
為替換算調整勘定	511,642	666,142
持分法適用会社に対する持分相当額	-	4,533
その他の包括利益合計	497,790	649,483
四半期包括利益	851,801	1,149,222
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	851,801	1,149,222
少数株主に係る四半期包括利益	-	-



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	520,635	710,184
減価償却費	141,645	115,834
負ののれん償却額	16,024	-
引当金の増減額(は減少)	135,779	167,253
受取利息及び受取配当金	22,151	17,313
支払利息	5,725	4,050
為替差損益(は益)	81,967	83,939
有形固定資産除売却損益(は益)	62	439
持分法による投資損益(は益)	-	6,792
売上債権の増減額(は増加)	198,141	793,511
たな卸資産の増減額(は増加)	112,131	1,255,859
仕入債務の増減額(は減少)	860,094	509,834
未収消費税等の増減額(は増加)	45,178	204,933
その他	121,118	4,410
小計	192,432	721,829
利息及び配当金の受取額	21,173	16,259
利息の支払額	5,725	4,050
法人税等の支払額	117,736	189,658
営業活動によるキャッシュ・フロー	90,143	544,380
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(は増加)	425,320	-
有価証券の純増減額(は増加)	1,218	1,269
有形固定資産の取得による支出	65,236	87,530
有形固定資産の売却による収入	100	-
無形固定資産の取得による支出	4,925	7,256
投資有価証券の取得による支出	1,280	302
貸付けによる支出	34,164	-
貸付金の回収による収入	50	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	531,995	96,358
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	184,573	297,002
リース債務の増加による収入	2,380	-
リース債務の返済による支出	47,972	45,659
自己株式の取得による支出	-	764
財務活動によるキャッシュ・フロー	230,165	343,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,011	159,231
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	665,005	263,827
現金及び現金同等物の期首残高	6,508,748	6,982,706
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,843,742	7,246,533

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本地域	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高					
外部顧客への売上高	2,914,962	2,019,739	1,066,025	63,845	6,064,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	903,164	7,595	1,612	2,035,814	2,948,186
計	3,818,126	2,027,334	1,067,638	2,099,659	9,012,760
セグメント利益	7,930	198,146	167,395	72,262	445,735

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	445,735
未実現利益の消去	39,222
負ののれん償却額	16,024
全社収益	12,645
その他の調整額	6,945
四半期連結損益計算書の経常利益	520,573

(注) 全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	日本地域	北米地域	欧州地域	アジア地域	
売上高					
外部顧客への売上高	2,606,641	2,492,090	2,133,441	73,545	7,305,718
セグメント間の内部売上高又は振替高	899,848	28,523	3,318	1,939,654	2,871,345
計	3,506,489	2,520,613	2,136,760	2,013,200	10,177,063
セグメント利益	105,557	206,535	349,417	57,692	719,202

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	719,202
未実現利益の消去	13,603
全社収益	10,624
その他の調整額	5,600
四半期連結損益計算書の経常利益	710,623

（注）全社収益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外損益であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、国内における販売事業の集約を図ることを目的とした会社組織の変更に伴い、報告セグメントを従来の「日本金銭機械」、「遊技場向機器事業」、「北米地域」、「欧州地域」及び「アジア地域」の5区分から「日本地域」、「北米地域」、「欧州地域」及び「アジア地域」の4区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。